

新年を祝う

令和4年
「只見町新年交歓会」開催

令和4年「只見町新年交歓会」を1月5日に季の郷湯ら里で開催し、新年を祝いました。

交歓会では、渡部町長、大塚町議会議長の年頭のあいさつの後、金子南会津地方振興局長や小熊衆議院議員、菅家衆議院議員から祝辞が述べられました。

その後、会津工場株式会社の鈴木直記社長が、「会津から世界を目指して」の演題で特別講演を行いました。特別講演は町内外で活躍する方に講演をしていただくというもので、今年から始まりました。なお、来年以降も実施する予定です。



▲鈴木社長は「事業拡大のために『勝手に試作』を武器に営業に力を入れた」と講演しました

年始めの安全祈願

「只見町消防団出初め式」

今年1年間の無火災祈願などを行う「只見町消防団出初め式」が、1月8日に朝日振興センターで開催されました。

式の初めに、町の無火災・無災害の祈願や危険を伴う現場で活動する消防団員などの安全祈願が行われました。その後、渡部町長の訓示に続き、目黒消防団長が「大きな火災、災害がないのは皆さんの日頃の行動の賜物です。消防団の務めを引き続き果たしてください。消防署、警察署、町の皆さんにも引き続き協力をお願いします」と訓示を述べました。



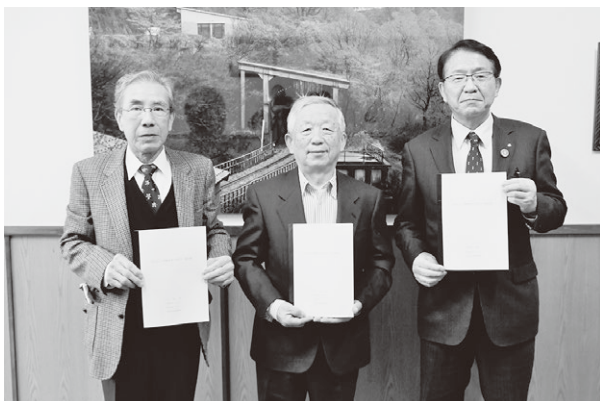
▲訓示を述べた目黒邦友消防団長

町民の生活を見守る

「ほほえみ協定」締結式開催

只見町と町内で移動販売事業を行う有限会社うおかくと株式会社ブイツー、只見町社会福祉協議会（以下社協）の4者による「ほほえみ協定」を、1月12日に締結しました。

この「ほほえみ協定」は、高齢者等への支援を適切に行い安全確保することを目的に、移動販売区域に居住する高齢者等に異変が見られたり支援が必要となったりした際に、社協や町に情報提供を行うことなどが定められています。



▲三瓶さん（ブイツー）は「見守りは、万が一が起きた際に命が救える活動」と話しました

健康寿命を延ばす

「健康増進に関する連携協定」
締結式開催

只見町と明治安田生命保険相互会社は、1月20日に「健康増進に関する連携協定」を締結しました。

今回の連携協定は、「健康づくりに関すること」、「がん対策に関すること」、「感染症対策に関すること」などの健康増進に関する取り組みを推進するにあたり、相互に連携・協力し、町民の健康増進などの向上を図るためのものです。

締結にあたり渡部町長は「健康寿命を保つためにも健康増進に取り組んでいきたい」と話しました。



▲協定書に署名をした大杉郡山支社長と渡部町長